

介護現場をよくする 虐待防止の具体策

■ 介護現場をよくする管理職養成講座
シリーズ 第7回

天晴れ介護サービス総合教育研究所 株式会社
代表取締役 榊原 宏昌

ご受講にあたって

■第1部 10:00～11:30

zoomセミナー（参加者の**お名前やお顔は出ません**）

ご意見/ご感想/ご質問（チャット）に対し**リアルタイムに応答**

※「**すべてのパネリスト**」宛にチャットをお願いします

■第2部 11:30～12:00

希望者による口頭でのご質問・ご相談・他の参加者との交流等
参加者の**お名前やお顔は出ます**（ビデオOFFは可能）

■事前に資料送付、セミナー後に「**動画データ**」と「**資料**」を送付します

※急用やネット環境不良等の場合は後日動画でご視聴下さい

※**法人内のみ**のご活用にとどめて下さい

■動画＋資料は**一般販売**もさせていただきます（**以前のものもご視聴可能!**）

講師プロフィール

昭和52年、愛知県生まれ 介護福祉士、介護支援専門員
京都大学経済学部卒業後、特別養護老人ホームに介護職として勤務
社会福祉法人、医療法人にて、生活相談員、グループホーム、居宅ケアマネジャー、
有料老人ホーム、小規模多機能等の管理者、新規開設、法人本部の仕事に携わる
15年間の現場経験を経て、平成27年4月「介護現場をよくする研究・活動」を目的として独立



著書、雑誌連載多数。講演、コンサルティングは年間300回を超える
4児の父、趣味はクラシック音楽。ブログ、facebookは毎日更新中、日刊・週刊のメルマガ配信中
Zoomセミナー、動画講座も配信中。介護の読書会、介護現場をよくするオンライン・コンサルティング 主催
天晴れ介護サービス総合教育研究所 <https://www.appare-kaigo.com/> 「天晴れ介護」で検索

- HMS介護事業コンサルタント ■WJU介護事業運営コンサルタント
- C-M-A-S介護事業経営研究会スペシャリスト ■全国有料老人ホーム協会 研修委員
- 日本福祉大学 社会福祉総合研修センター 兼任講師 ■一般社団法人 考える杖 理事
- 稲沢市介護保険事業計画策定委員会、地域包括支援センター運営協議会、地域密着型サービス運営委員会委員
- 出版実績：日総研出版、中央法規出版、ナツメ社、メディカ出版、その他多数
- 平成20年第21回GEヘルスケア・エッセイ大賞にてアーリー・ヘルス賞を受賞
- 榊原宏昌メールアドレス sakakibara1024@gmail.com

介護現場をよくする研究・活動



- facebook、ブログ等を毎日更新、情報発信
- メルマガ（日刊：介護の名言、週刊：介護現場をよくする研究&活動通信）
- 以上の情報はHP（「天晴れ介護」で検索）よりどうぞ

はじめに

管理職になったら何をどうすればよいのか？

管理職は現場において、どこにポイントを置いて指導すればいいのか？

こうしたことを教わる機会は意外に少なかったりします。

また、管理職を教えていく側、
管理職の上司の側においても、
どういうふうに教えていけばよいか
困っていることが多いものです。

このセミナーシリーズでは、
管理職の方と管理職の上司の方に向けて
介護現場をよくするために管理職が身につけたい
考え方と具体策をお話します。

本日の内容

1. 虐待とは何か？
2. 介護現場の身近な事例から考える
3. 不適切ケアとは何か？
4. 性〇説に基づく、介護現場での多角的取り組み

本日の内容

1. 虐待とは何か？

介護の職員2人が虐待 仙台市の有料、一時停止処分

・ 仙台市健康福祉局介護保険課は2015年12月25日、株式会社〇〇（〇〇社長、東京都〇〇2-6-1 〇〇ビル39階）が同市〇〇区内で運営する介護付き有料老人ホーム「〇〇仙台」（同市〇〇6-7-1）に勤めていた20代の介護職員2人が入居者への虐待をしていた等として、〇〇ホームの新規入居者の受け入れを一時停止とする行政処分をくださった。効力停止期間は1月1日から3月31日までの3ヵ月間となる。

・ 市介護保険課などによると、当時28歳で介護福祉士資格をもつ元職員〇〇（同〇〇区4丁目）が昨年8月31日午前4時ごろ、軽度の認知症を患う入居者の90代女性の左ほおや左首下などを複数回にわたり平手打ちしたり足の裏で踏みつけたりするなどし、全治3週間の打撲を負わせたとされる。当初の内部調査に対し、「知らない」と否定していた〇〇容疑者だが、排せつ介助で女性の部屋を朝巡回で訪問した際に「おむつなどがベッド脇に投げられていて、カッとなってたたいた」などと一転して虐待事実を認めていた。

介護の職員2人が虐待 仙台市の有料、一時停止処分

- ・虐待発覚のキッカケは昨年8月31日、別のホーム職員が入居女性のほおや首の下に内出血があるのに気づいたことにあった。通報をうけて運営会社〇〇では、8月31日当日中から〇〇ホーム施設内で内部調査を開始。9月15日までに運営法人〇〇社側から仙台市に報告するとともに翌9月16日付で〇〇容疑者を懲戒解雇している。
- ・〇〇側から報告をうけた市介護保険課では、9月16日・17日と2日連続で実地調査を実施し、虐待事実を確認。翌9月18日には市側から宮城県警仙台北警察署に情報提供もなされ、仙台北署により傷害事件として立件可能性の有無が調べられた。その入居者の90代女性の顔をたたいて大けがを負わせた傷害罪容疑で〇〇容疑者は逮捕・略式起訴され、仙台簡裁から罰金50万円の略式命令を受けている。
- ・さらに〇〇による内部調査が進むうちに、当時19歳の別の男性介護職員についても昨年8月上旬に入居者の80代女性の腹を強くつねるなどの虐待の疑いが浮上。これも虐待案件として事業所側から市・警察当局に通報され、昨年12月に仙台区検により暴行容疑で書類送検。この元介護職員は内部調査に対し「腕をつかまれてイライラした」などと暴行事実について認めていたという。この男性元職員についても同じく昨年9月16日付で〇〇からすでに懲戒解雇されている。

ケアマネドットコムより

虐待防止、指導・監査の強化

介護保険最新情報

今回の内容

- ① 養介護施設従事者等による高齢者虐待の再発防止
及び有料老人ホームに対する指導の徹底等について
- ② 介護保険施設等における高齢者虐待等に対する
指導・監査等の実施について

計 18 枚（本紙を除く）

高齢者虐待との関連が疑われる場合などを含め、当該事業所の日常におけるサービスの提供状況を確認する必要がある場合には、上記監査と同様（苦情や通報等）事前に通知を行うことなく、実地指導を実施することも検討されたい。

その他、虐待事例

内容	具体的内容	発覚	処分
【虐待 & 不正請求】 東大阪市 (2017.2)	ベッドのまわりを鉄柵で囲んで自由な行動を制約したり、身体をベルトで車いすに縛り付けたりするなどの虐待行為	市の実地指導	指定取消 (運営基準違反、人格尊重義務違反)
【暴行容疑】 群馬 (2016.12)	こぶしや手・頭などで副数回殴るなど暴行を加えた疑い。調べに対し容疑者は「仕事が忙しく待遇面でイライラしていた」	情報通報 (証拠映像有) → 県の立入	元職員を逮捕 施設への行政処分も検討中
【準強姦】 広島 (2016.12)	容疑者(経営者)がベッドの上で女性に覆いかぶさっているところを発見	職員からの通報 (写真)	経営者を逮捕
【虐待】 愛知・安城市 (2016.10)	複数の入所者を殴ったり暴言を吐いたりし、また別職員も入所者に暴言を吐くなど虐待行為	職員からの内部通報(写真、録音)	6ヵ月間の一部業務停止処分 請求上限を8割に制限
【夜間閉じ込め虐待】 大阪・茨木市 (2016.6)	計3回。入所女性居室のドア取っ手にひもをかけて壁の手すりに固定し、内側から開けられないようにしていた	関係者からの通報	新規利用者の受け入れ3ヵ月間停止 ※監査の際の虚偽報告、市への通報を怠った

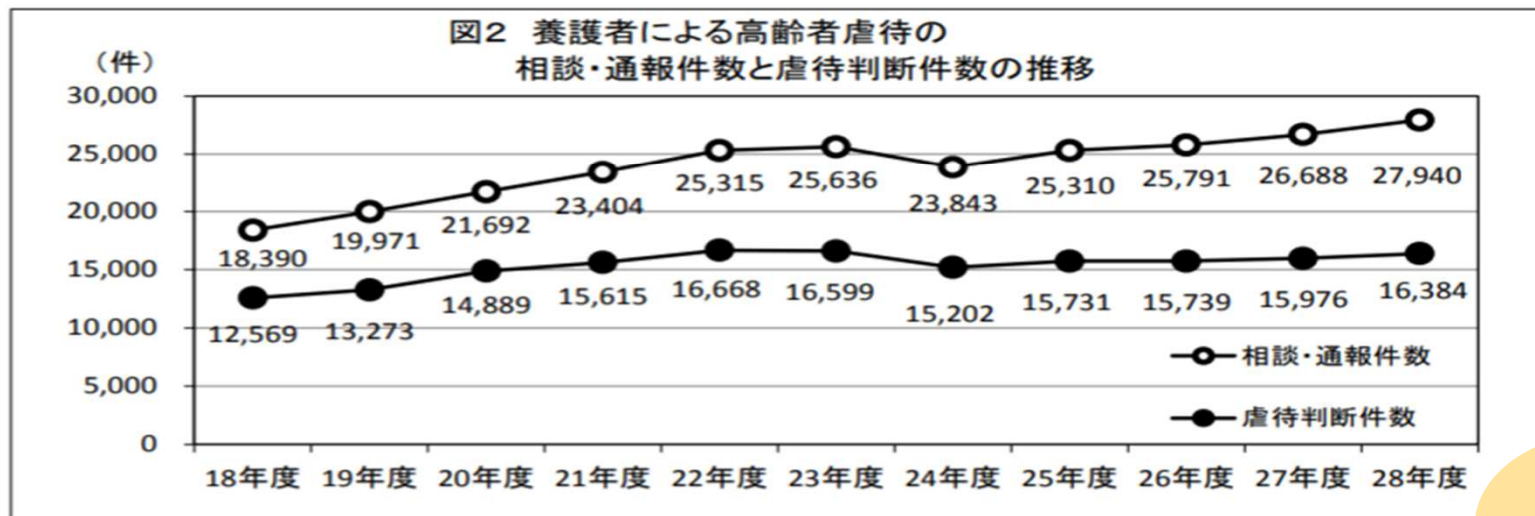
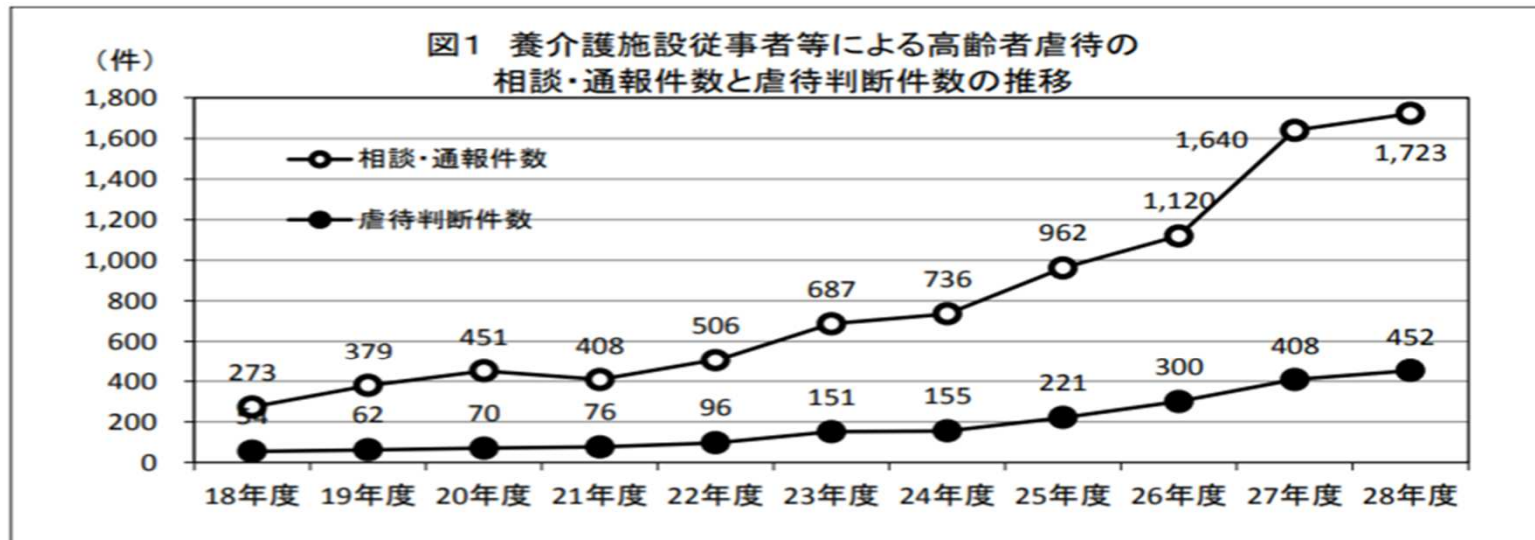
その他、虐待事例

内容	具体的内容	発覚	処分
【訪介利用者に暴言虐待】 神戸市 (2016.6)	「こいつ頭おかしいんちゃうんか」「うっとおしい」などと20回以上も悪態をつきながら、女性の太ももを小突いたり、乱暴にベッドに動かした 利用者の上体が左右に揺れるほどに、更衣介助は荒々しい	家族の録画	6ヵ月間新規受け入れ停止 介護報酬請求が上限から2割減額
【身体拘束】 埼玉県 (2016.3)	ホーム居室内のベッドを柵で囲って出られなくしたり、車いすに座らせたままベルトで固定したりしていた（説明・同意などなし）	職員からの情報提供	6ヵ月間、新規入所者の受け入れ停止と介護報酬を20%減額
【6ヵ月停止】 大阪・豊中市 (2016.3)	おむつを交換する際に動かないように男性の頭などを押さえつけながら頬や頭などを複数回たく身体的虐待（ケガなし）	市への通報	6ヵ月間の新規受け入れ停止および介護報酬請求上限8割
【プロレス技などで虐待】 広島・福山市 (2015.12)	プロレス関節技を掛けるなどの身体的虐待をしたり犬並みに扱うなどの心理的圧迫を加えていた	匿名の情報提供	半年間の新規入所者受け入れ停止

その他、虐待事例

内容	具体的内容	発覚	処分
【3ヵ月停止処分】岡山県 (2015.10)	急に腹を立てて女性の頭を殴るなどして、全治1ヵ月の大けがをさせた。この女性は今も左半身まひの後遺症があり、それ以来は寝たきりが続く	?	3ヵ月間の新規入所者受け入れ停止処分 逮捕・起訴
【患者暴行】新潟県 (2015.9)	(精神病院) 両手の拘束を外しておむつを直す介助をしている際、男性患者から突然に殴られたのを受けて反射的に殴り返してしまった	被害をうけた男性患者が周囲に話した 居室内カメラでも判明	自宅謹慎

虐待の件数



虐待とは何か

種類	内容	例
身体的虐待	<input checked="" type="checkbox"/> 相手の身体にケガをさせること <input checked="" type="checkbox"/> ケガをする恐れのある暴力	<input checked="" type="checkbox"/> つねる、叩く、蹴る <input checked="" type="checkbox"/> 無理矢理食事を口に入れる <input checked="" type="checkbox"/> 縛る（身体拘束が含まれる）
介護や世話の放棄・放任	意図的であれ結果であれ <input checked="" type="checkbox"/> 衰弱させるような著しい減食 <input checked="" type="checkbox"/> 長時間の放置 <input checked="" type="checkbox"/> 他者の虐待行為を知っていながら放置	<input checked="" type="checkbox"/> 水分や食事を十分に与えない <input checked="" type="checkbox"/> 入浴しておらず汚れ、異臭 <input checked="" type="checkbox"/> ゴミが放置など劣悪な環境 <input checked="" type="checkbox"/> 介護サービスを使わせない
心理的虐待	<input checked="" type="checkbox"/> 著しい暴言 <input checked="" type="checkbox"/> 拒絶的な対応	<input checked="" type="checkbox"/> 怒鳴る、ののしる <input checked="" type="checkbox"/> 失敗などを嘲笑する <input checked="" type="checkbox"/> 子ども扱いする <input checked="" type="checkbox"/> 無視する
性的虐待	<input checked="" type="checkbox"/> 合意なくわいせつな行為をすること、させること	<input checked="" type="checkbox"/> キス <input checked="" type="checkbox"/> 性器への接触 <input checked="" type="checkbox"/> 下半身を裸にして放置 <input checked="" type="checkbox"/> 排泄ケアの際にプライバシーを守らない
経済的虐待	<input checked="" type="checkbox"/> 財産を不当に処分 <input checked="" type="checkbox"/> 不当に財産上の利益を得ること	<input checked="" type="checkbox"/> 必要なお金を渡さない <input checked="" type="checkbox"/> 自宅などを無断で売却 <input checked="" type="checkbox"/> 年金や貯金を本人の意思や利益に反して使う

財団法人医療経済研究機構「家庭内における高齢者虐待に関する調査」（平成15年度）

伊藤亜記「介護職が辞めない職場作り」（秀和システム）を参考に改編

本日の内容

2. 介護現場の身近な事例から考える

身近な例から考える

- ☑ 18年前のこと……特養の介護職として新人研修中の話
ショートステイ利用中の方から
「家へ **電話** をしたい」と頼まれた
- ☑ 要介護状態になり施設などを利用するようになると
当たり前前のごことが当たり前でなくなる……なぜ？
認知症 が理由であることがほとんど
- ☑ 介護者側が一方的に決めているもの
食事 の量や内容、 **入浴** の時間帯や頻度、
異性 による排泄や入浴介助
トイレ に行くタイミング、 **外出** 頻度、
玄関やエレベーターに **鍵**

本日の内容

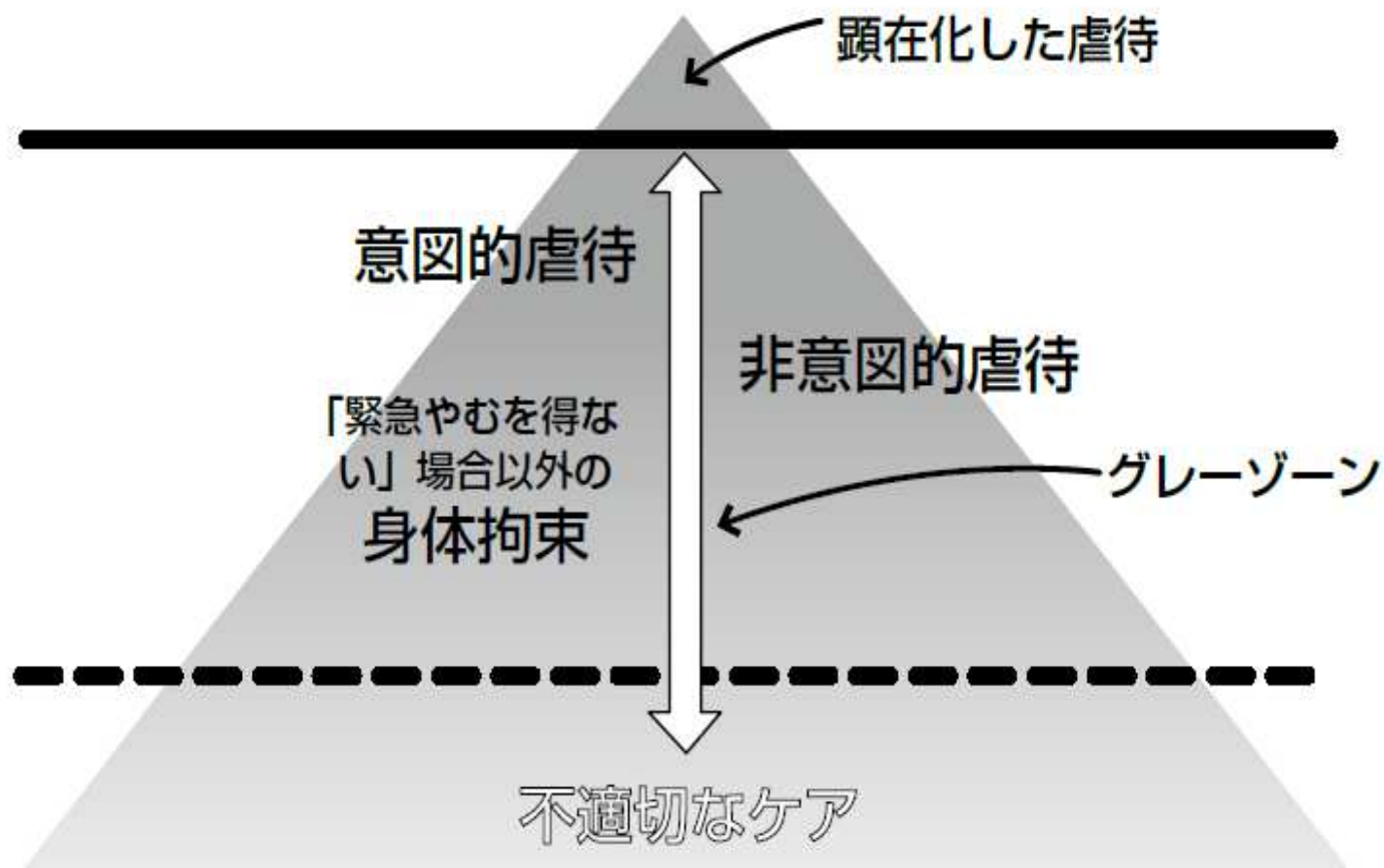
☑利用者さんの行動を、禁止する、制限する、制止する、力づく
私たち介護職側も、はじめは **抵抗感** があったはず…
変に **慣れて** しまうことってないですか？
必要 だから、**仕方** ないから…
どうせ **分からない** から、**忘れて** しまうから…???

☑ただし、決して悪意で行っているわけではない
そもそもの目的は何だったのか？
安全、**健康**
利用者さんのためだったはずなのに…
利用者さんの **立場** になって考えてみると
おかしい話がいっぱい…

本日の内容

3. 不適切ケアとは何か？

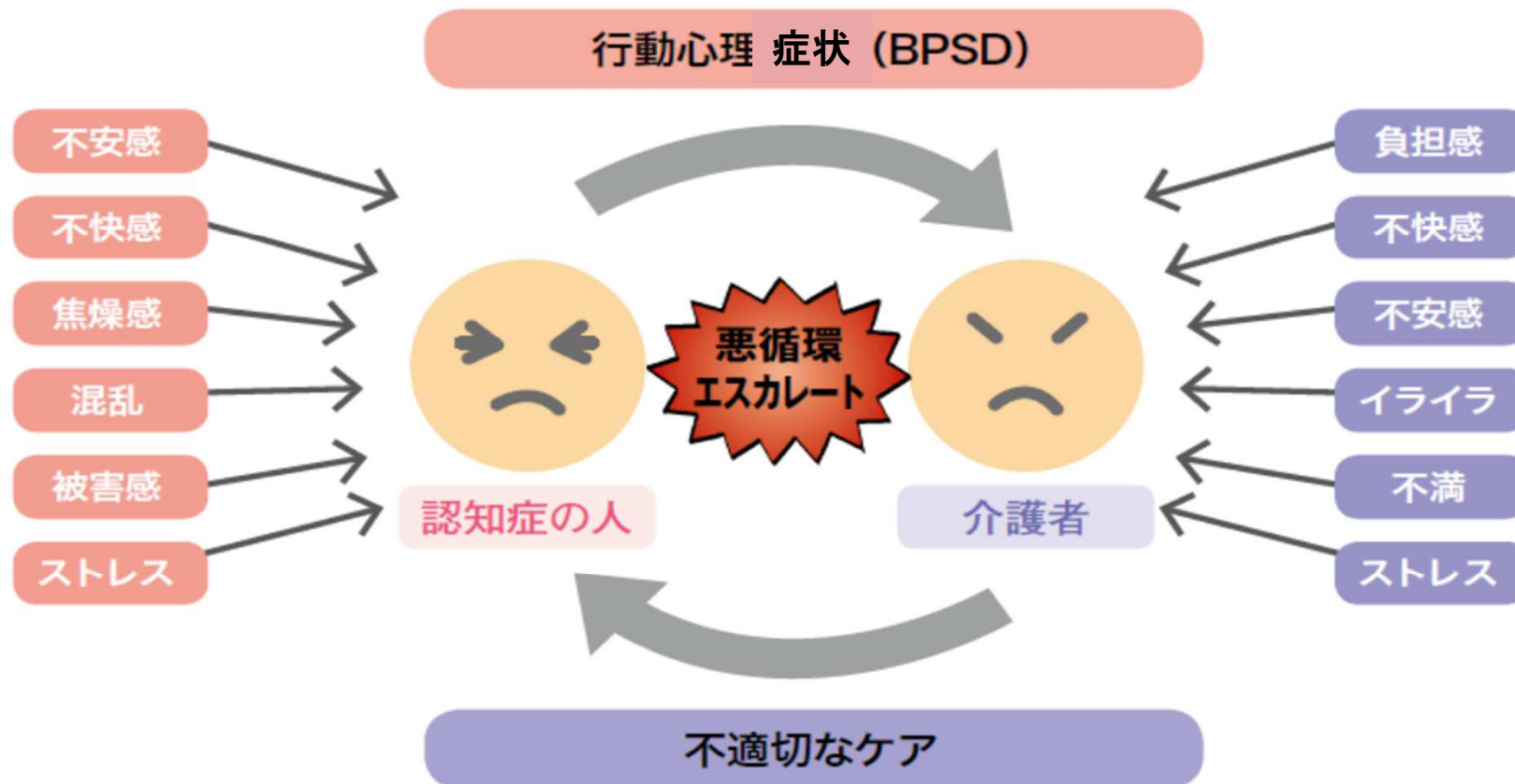
虐待と不適切ケア



(★柴尾慶次氏(特別養護老人ホーム フィオーレ南海施設長)が作成した資料(2003)をもとに作成)

不適切ケアが生む悪循環

◆ 不適切なケアとBPSDの関係



加藤伸司：認知症の人を知る（ワールドプランニング）より著者改

不適切ケアが生む悪循環

パーソンフッドが損なわれ、認知症の人と介護者の間に悪循環が起こる原因となるものは「悪性の社会心理」と名付けられた。(下表)

1 騙したり、欺くこと	6 差別すること	11 無視すること	16 あざけること
2 能力を使わせないこと	7 急がせること	12 強制すること	17 侮辱すること
3 子ども扱いする	8 わかろうとしない	13 後回しにすること	
4 怖がらせること	9 のけ者にすること	14 非難すること	
5 区別すること	10 人扱いしないこと	15 中断させること	

不適切ケアとは

例えば、不適切な言葉遣い、と言われたら……

×	○

不適切な言葉遣い

	説明 見学	本人 実施	先輩 確認	不適切な言葉遣い	適切な言葉遣い・理由
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	〇〇やって！、〇〇やってください	〇〇お願いしてもよろしいですか
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	じっとしててください	しばらくお待ち頂けますか
3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(排便) いっぱい出たね、わーすごい！	すっきりされましたね
4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ちょっと待ってて	少しお待ち頂いてよろしいですか？すぐにお伺いしますね、～なので〇分までお待ち頂けますか？
5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(勝手に) 立ったらだめ	どうされましたか？、お手伝いしますのでしばらくお待ち頂けますか？
6	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	危ないから立たないでください	どちらへ行かれますか？
7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	パンツ汚しちゃって・・・	気持ち悪かったですね、お着替えしましょうか
8	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	なんでこんなことするの！？	〇〇したかったんですね
9	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ちゃんと立って！重いでしょ！	—
10	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	私早く帰りたいから、ちゃんと食べて！	—
11	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	また(トイレに)行くの！？ 本当に出るの？	今、トイレから出たところですが、尿意がありますか？お腹の調子悪いですか？
12	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	早くしてください	ゆっくりどうぞ
13	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	水分とらないと死んじゃうよ	脱水になるといけませんので、こまめに飲んで下さいね
14	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(床に落ちたものを食べようと) 汚いから食べないで	こちらで拾いますから、大丈夫ですよ。ありがとうございます。
15	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	あーんして下さい	お口を開けて頂けますか？

みんな違うことからスタート

- みんな違うことをまず認識する
- みんな違うからこそ、共通の基準が大切
違うからこそ **はなしあう** !
- 不適切ケアの基準を決める
不適切な□□シリーズを、1年かけて取り組んだ

不適切ケア シリーズ年間計画

4月	不適切ケア 表情・態度編
5月	不適切ケア 身だしなみ編
6月	不適切ケア 食事ケア編
7月	不適切ケア 排泄ケア編
8月	不適切ケア 入浴ケア編
9月	不適切ケア 移動編
10月	不適切ケア レクリエーション編
11月	不適切ケア 送迎編
12月	不適切ケア 夜間編
1月	不適切ケア 会話編
2月	不適切ケア 見守り編
3月	不適切ケア 相談援助編

これって不適切？

テレビをつけたままで食事介助を行う

× 食事に集中できない、誤嚥の危険性

○ 雰囲気、話題

○ 観たい番組がある

△ もともとの生活習慣

× 職員だけがテレビを観ている! ?

車いすを他の利用者さんが押してあげる

× ぶつかる、手を車輪にはさむなどのリスク

○ 人の役に立ち、喜ばれる「役割」となっている

➤見守り行う、手を添える、組合せ配慮、屋内に限定

				大項目	中項目	小項目
						表情・態度
				目的・達成基準		
	説明 見学	本人 実施	先輩 確認	手順 ・ 理解、実施内容	留意点 ・ コツ ・ 理由	
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	常に笑顔で利用者が声をかけやすいようにする(スタンバイ・スマイル)		
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	立ち姿勢 1. 背筋を伸ばす		
3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	立ち姿勢 2. あごを軽く引く		
4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	立ち姿勢 3. 軽く胸を張る		
5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	座り姿勢 1. 正面を向く		
6	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	座り姿勢 2. 背もたれに寄りかからない		
7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	座り姿勢 3. 足を組まない		
8	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	座り姿勢 4. 手は膝の上		
9	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ものを渡す時は、両手を使う	やむを得ず片手になる場合には「片手で失礼します」と言う	
10	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	何かを指し示す時は指ではなく、手の平を相手に向けて指をそろえて示す		
11	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	目線は相手の目(鼻のあたりでも可)を見る		

12	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】無表情	
13	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】怒ったような表情	
14	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】腕組みをして話す	
15	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】利用者、家族、職員の悪口や愚痴を言う	
16	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】何度も同じ説明をする際、呆れた顔や、面倒くさそうな表情	
17	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】疲れた表情、眠そうな顔	あくびを遠慮なくするのは×
18	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】物にあたる、雑な物の扱い、物を投げる、足で扱う	
19	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】暗い声で話す	
20	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】物を置くときに、大きな音を立てる	
21	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】足音をドンドンたてて歩く	

22	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】ドアをドン！と閉める	
23	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】背中を向けたまま返事をする	
24	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】はいはい、と返事をする	
25	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】頼まれごとに対して面倒くさそうにする	
26	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】ため息	
27	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】舌打ち	
28	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】爪を噛む	
29	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】道に唾を吐く	
30	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】指をなめて資料をめくる	
31	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】キーボードを強くたたく	
32	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】指で机をトントン叩く	
33	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】指をポキポキ鳴らす	
34	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】利用者や家族によって態度を変える	
35	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】猫背	

36	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】不機嫌(特に忙しい時)	
37	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】眉間にしわを寄せる	
38	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】貧乏ゆすり	
39	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】ペンを回して遊ぶ、ペンのノックを不必要に押す	
40	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】利用者のせいにする	
41	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】2人以上で廊下を歩く時には広がらない	
42	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【不適切】頼杖をつく	
計	○	/	○%		
氏名					
1. 努力したこと					
2. 良くなかったこと					
3. 次に活かすこと					
4. その他					

「×」不適切な食事ケア	「○」適切な食事ケア
無表情・無言で食事介助する	食事内容について説明や声かけをしながら介助する 笑顔で明るく介助する
職員がずっとテレビを見ながら食事する 自分だけ黙々と食べる	利用者様と会話しながら食事を一緒に楽しむ
食事介助中のスタッフ間の私語	私語は慎む
肘をついたり足を組んだりしたまま介助する	肘をついたり、足を組んだりしない
「ア～ン」など子供を扱うような言葉づかい	敬語でお話しする
冷めた食事を提供する	温め直してから提供する
～ながら介助する	利用者の観察を行いながら介助する ながら介助はしない
職員のペースで介助する	利用者のペースで介助する
食事の机の高さや姿勢があっていない	利用者に合わせ食べやすい高さや姿勢の調整をする イスに座りなおせる方は車いすのままにしない
姿勢が傾いたままで介助している	姿勢が崩れた場合は姿勢を直す
食形態があっていない	各利用者様にあった食形態で提供する
立ったまま食事介助をする	すわって同じ目線の高さで介助する
食事中に空いた食器を下げる 時間がくると勝手に食事を下げる	食べ終わるまで下げない
おかずをワンプレートにする	食欲をそそるような食事の盛り付けに心がける
おかずを全部混ぜる	1種類ずつで提供する
主食・副食の盛り付けを仏前に供えるような盛り付けにする	食欲がわくような盛り付けにする
「早く食べて」等あせらせるような声かけをする	本人のペースで食べて頂く
食事を乱暴に配膳する	丁寧にきれいに配膳する 熱いもの等配慮して配膳する 麻痺のある方等は食器の位置等に注意して配膳する
必要な人にエプロンを着用していない	必要な方はエプロンを着用して頂く
「こぼすから」と言いながらエプロンをかける	本人の意思を確認し、さりげなくかける

言葉遣いが丁寧、の意味

- 言葉遣いを丁寧になると、行動も丁寧になる、という法則
- 「丁寧な言葉遣いの施設ですね」と褒められる……
一般的なサービス業でありえるだろうか???
- 環境整備（整理・整頓・清掃・清潔）や
接遇（挨拶・言葉遣い・身なり・表情・態度）などの
目に見えるものをきちんとすることの重要性
- ある先生が言われた「いい有料老人ホームの見分け方」とは？

参考資料



介護という仕事

- 介護の仕事は、「人を相手として、人の手によって行われる」対人サービスです。
- そのため、職員個々の資質や能力が、そのままサービスの質に結びつきます。
- 介護職員は、介護従事者として、守るべき倫理的価値と、取るべき行動とは何かを考え、自らを律する必要があります。
- 利用者の尊厳の保持、自立支援、個別性を基本とした良質で適切なサービスを提供するために、介護職員として、基本的な知識・技術・価値観を身につけましょう。

「クイズで分かる 介護職員 しごとの心得」第一法規出版 より

虐待防止について

- 法律の定義にあてはまらない場合、対応は必要ない???
- 高齢者虐待を「高齢者が他者から不適切な扱いにより権利利益を侵害される状態や、生命・健康・生活が損なわれるような状態に置かれること」と広く捉える
- 法の規定からは虐待にあたるかどうか判別しがたくとも、同様に防止・対応をはかることが必要

出典：厚生労働省老健局

『市町村・都道府県における高齢者虐待への対応と養護者支援について』2006

虐待防止について

- ☑ 「養介護施設従事者等による高齢者虐待」における通報の義務
→虐待を受けたと「思われる」高齢者を発見⇒市町村へ通報

- ☑ 一般の場合は、生命・身体に重大な危険 → 通報義務
それ以外の場合 → 通報は“努力”義務

- ☑ 養介護施設従事者等の場合は、自分が働く施設等で発見した場合
重大な危険の有無に関わらず、通報義務（≠努力義務）が生じる
(高齢者虐待防止法第21条第1項)

- ☑ 通報等を行うことは、守秘義務に妨げられない
(高齢者虐待防止法第21条第6項)

- ☑ 通報したことによる不利益な扱い（解雇、降格、減給など）は
禁止（虚偽・過失を除く）
(高齢者虐待防止法第21条第7項)

本日の内容

4. 性〇説に基づく、介護現場での多角的取り組み

多角的取り組み

☑腰痛や生活リズムの乱れ

→肉体労働の一面、確かな技術、業務改善

☑対人援助による精神的負担

→感情労働の一面、特に認知症ケアの場合は確かな知識が求められる
(教育・研修の必要性)

☑制度面での職場環境

→安心して働ける職場環境が見直し
給料、時間外手当、休み、休憩、シフトの組み方
相談窓口、指示命令系統

☑人間関係面での職場環境

→介護の仕事の評価、会議、面談

☑特に入居系であれば、外部の目を入れる工夫

→家族や地域の方が日常的に関わる仕掛けづくり
利用者さんが喜ぶ取り組みなら一石二鳥、一石三鳥？

☑仕事・家族・体調の3つのバランス

生活歴・生活習慣の把握

生活歴

年代	生活地域	生活歴（住居や家族の変化、職業、思い出・エピソード等）																											
生まれ	N市	4人兄弟の次男として生まれる																											
小学生	N市																												
中学生	N市																												
高等学校	N市	高校、大学と野球部所属、7番レフト																											
20代	N市	昭和31年〇〇大学経済学部卒業後、〇〇自動車メーカーに就職、総務部で主に経理を担当（当時はワープロが主だった） 昭和33年24歳の時にG子様と結婚 昭和34年長男誕生 昭和35年母死亡 昭和36年父死亡																											
30代	N市																												
40代	A市	昭和54年マイホームを建てる（頭金と20年ローン）																											
50代	A市	昭和63年長男結婚（長男夫婦隣家に転居）																											
60代	A市	平成6年課長で退職（38年勤め永年勤続賞）、子会社に再就職し事務関連の仕事 平成11年退職後、知人の誘いで教会所に通い始める																											
70代	A市	平成23年（77歳）、脳梗塞発症																											
80代																													
90代																													
私がしてきた仕事や得意な事など		一日の過ごし方																											
<ul style="list-style-type: none"> 〇〇自動車メーカー（総務部で経理の仕事） 大学時代野球部（7番レフト） 野球は巨人ファン 園芸 新聞などの時事の話題（特に政治経済の話題が得意） 		<table border="1"> <thead> <tr> <th>若い頃、充実していた頃の過ごし方</th> <th>病気になる前の過ごし方</th> <th>現在の過ごし方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4:00 起床・朝食</td> <td>4:00 夜間トイレ1回</td> <td>4:00 夜間トイレ1回</td> </tr> <tr> <td>7:00 出社前に喫茶店 仕事</td> <td>7:00 起床、犬の散歩 朝食、コーヒー 新聞、テレビ</td> <td>7:00 起床・朝食 新聞、テレビ</td> </tr> <tr> <td>9:00</td> <td>9:00 コーヒー</td> <td>9:00 コーヒー</td> </tr> <tr> <td>12:00</td> <td>12:00 昼食 教会所（週2回）</td> <td>12:00 昼食 （教会所） 入浴</td> </tr> <tr> <td>15:00</td> <td>15:00 コーヒー</td> <td>15:00 コーヒー</td> </tr> <tr> <td>18:00</td> <td>18:00 犬の散歩 夕食・晩酌 入浴 テレビ</td> <td>18:00 夕食、晩酌 テレビ</td> </tr> <tr> <td>21:00</td> <td>21:00 就寝</td> <td>21:00 就寝</td> </tr> <tr> <td>23:00</td> <td>23:00 就寝</td> <td>23:00</td> </tr> </tbody> </table>	若い頃、充実していた頃の過ごし方	病気になる前の過ごし方	現在の過ごし方	4:00 起床・朝食	4:00 夜間トイレ1回	4:00 夜間トイレ1回	7:00 出社前に喫茶店 仕事	7:00 起床、犬の散歩 朝食、コーヒー 新聞、テレビ	7:00 起床・朝食 新聞、テレビ	9:00	9:00 コーヒー	9:00 コーヒー	12:00	12:00 昼食 教会所（週2回）	12:00 昼食 （教会所） 入浴	15:00	15:00 コーヒー	15:00 コーヒー	18:00	18:00 犬の散歩 夕食・晩酌 入浴 テレビ	18:00 夕食、晩酌 テレビ	21:00	21:00 就寝	21:00 就寝	23:00	23:00 就寝	23:00
若い頃、充実していた頃の過ごし方	病気になる前の過ごし方	現在の過ごし方																											
4:00 起床・朝食	4:00 夜間トイレ1回	4:00 夜間トイレ1回																											
7:00 出社前に喫茶店 仕事	7:00 起床、犬の散歩 朝食、コーヒー 新聞、テレビ	7:00 起床・朝食 新聞、テレビ																											
9:00	9:00 コーヒー	9:00 コーヒー																											
12:00	12:00 昼食 教会所（週2回）	12:00 昼食 （教会所） 入浴																											
15:00	15:00 コーヒー	15:00 コーヒー																											
18:00	18:00 犬の散歩 夕食・晩酌 入浴 テレビ	18:00 夕食、晩酌 テレビ																											
21:00	21:00 就寝	21:00 就寝																											
23:00	23:00 就寝	23:00																											
私の好きな話、好まない話																													
<ul style="list-style-type: none"> （好きな話） 野球の話 園芸の話 新聞などの時事の話題（特に政治経済の話題が得意） 住宅ローンを組んで念願の家を建てたこと （好まない話） 人の悪口 芸能関連（興味が無い） 																													
その他																													

生活習慣

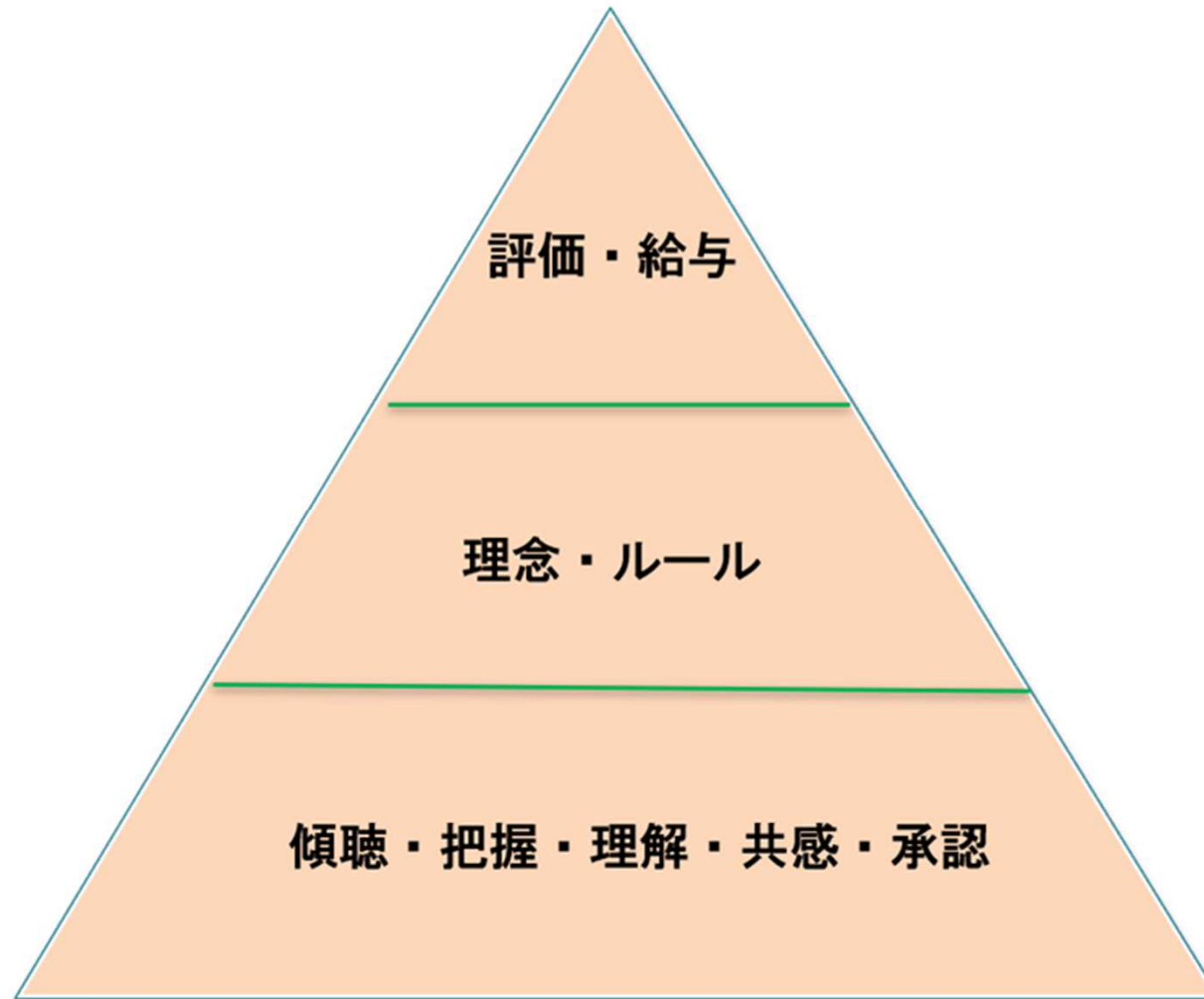
項目	現在の状況・以前の状況など
毎日の習慣となっていること	3年前まで柴犬を飼っており、朝晩の散歩が日課だった 犬が死んでからは運動しなくなった
食事の習慣・嗜好	コーヒー好きで、1日に3回はコーヒーを飲んでいた 働いていたころは出勤前によく喫茶店に行っていた
飲酒・喫煙の習慣	酒は1日缶ビール1本程度、タバコは20年前にやめた う後、晩酌をどうしようか迷っている
排泄の習慣・トイレ様式	もともと便秘気味（2、3日に1度程度） 自宅は和式
お風呂・身だしなみ（湯の温度、歯磨き、髪型、髪をとかす）	少し熱めの湯が好き、入浴時間は短い
おしゃれ・色の好み・服物	おしゃれにはあまり関心なし
好きな音楽・テレビ・ラジオ	音楽はあまり聴かない、ニュースや野球が好き
家事（洗濯、掃除、買い物、料理、食事の支度）	妻が行ってきた 休日に買い物と一緒に行く程度
仕事（生活の糧として、社会的役割として）	〇〇自動車メーカーで総務部（主に経理担当） 定年後は子会社で事務の仕事
興味・関心・遊び	ニュース、野球、囲碁（市内の教会所、付き合いのある知人も多い） 定年後は、夫婦で年1回は泊まり旅行
なじみのものや道具	念願のマイホームであり、リビングと書斎がお気に入り
得意な事/苦手な事	（得意）囲碁、新聞などの時事の話題（特に政治経済の話題が得意） （苦手）絵をかくこと
性格・特徴・対人関係など	まじめで温厚、どちらかといえど内面的。打ち解けるとユーモアが出る。 言いたいことが言えずにストレスをためる
信仰について	なし
私の健康法（例：乾布摩擦など）	なし
記念日の過ごし方（誕生日、結婚記念日等）	誕生日にはいつも長男家族も自宅に来てお祝い 結婚記念日には夫婦で行きつけのレストランへ行っていた
その他	

興味や関心があることに◎をお願いします。				
<input type="checkbox"/> 身だしなみ おしゃれ	<input type="checkbox"/> 友達とおしゃべり 遊び	<input type="checkbox"/> 読書	<input type="checkbox"/> 将棋・囲碁・ゲーム	<input type="checkbox"/> 旅行・温泉
<input type="checkbox"/> 掃除・整理整頓	<input type="checkbox"/> 家族・親戚との 関らん	<input type="checkbox"/> 俳句	<input type="checkbox"/> 体操・運動	
<input type="checkbox"/> 料理づくり	<input type="checkbox"/> 異性との交流	<input type="checkbox"/> 書道・習字	<input type="checkbox"/> 散歩	
<input type="checkbox"/> 買い物	<input type="checkbox"/> 居酒屋へ行く	<input type="checkbox"/> 絵を描く・絵手紙	<input type="checkbox"/> グランドゴルフ などのスポーツ	
<input type="checkbox"/> 家や庭の手入れ	<input type="checkbox"/> ボランティア	<input type="checkbox"/> パソコン・ワープロ	<input type="checkbox"/> ダンス・踊り	
<input type="checkbox"/> 洗濯・洗濯物たたみ	<input type="checkbox"/> 地域活動 （町内会等）	<input type="checkbox"/> 写真	<input type="checkbox"/> 野球・相撲観戦	
<input type="checkbox"/> 自転車・車の運転	<input type="checkbox"/> お祭り、宗教活動	<input type="checkbox"/> 映画・観劇・演奏会	<input type="checkbox"/> 競馬・競輪・競艇 パチンコ	
<input type="checkbox"/> 電車・バスでの外出	<input type="checkbox"/> 生涯学習	<input type="checkbox"/> お茶・お花	<input type="checkbox"/> 編み物・針仕事	
<input type="checkbox"/> 孫・子供の世話	<input type="checkbox"/> 自分史・日記	<input type="checkbox"/> 歌を歌う・カラオケ	<input type="checkbox"/> 畑仕事・園芸	
<input type="checkbox"/> 動物の世話	<input type="checkbox"/> 歴史	<input type="checkbox"/> 音楽を聴く 楽器演奏	<input type="checkbox"/> 資金を伴う仕事	

感情労働と ケアする人のケア

- ・感情のコントロールが必要で、求められる感情表現が決まっており、自分の気持ちに関係なくその役割を果たすことが要求される仕事のことを感情労働という
- ・その感情表現が業務の質や成果を決める。「人」が業務の対象になるというのも特徴
- ・感情コントロールのスキルを身に付けておく必要がある。言い換えると、演技するスキルともいえる
- ・人の感情に直に関わることができる仕事のためやりがいはあるが、仕事とプライベートの切り替えが難しく、時にストレスをためてしまいバーンアウトに至る可能性もある
- ・「ケアする人のケア」が大切

面談・対話の重要性



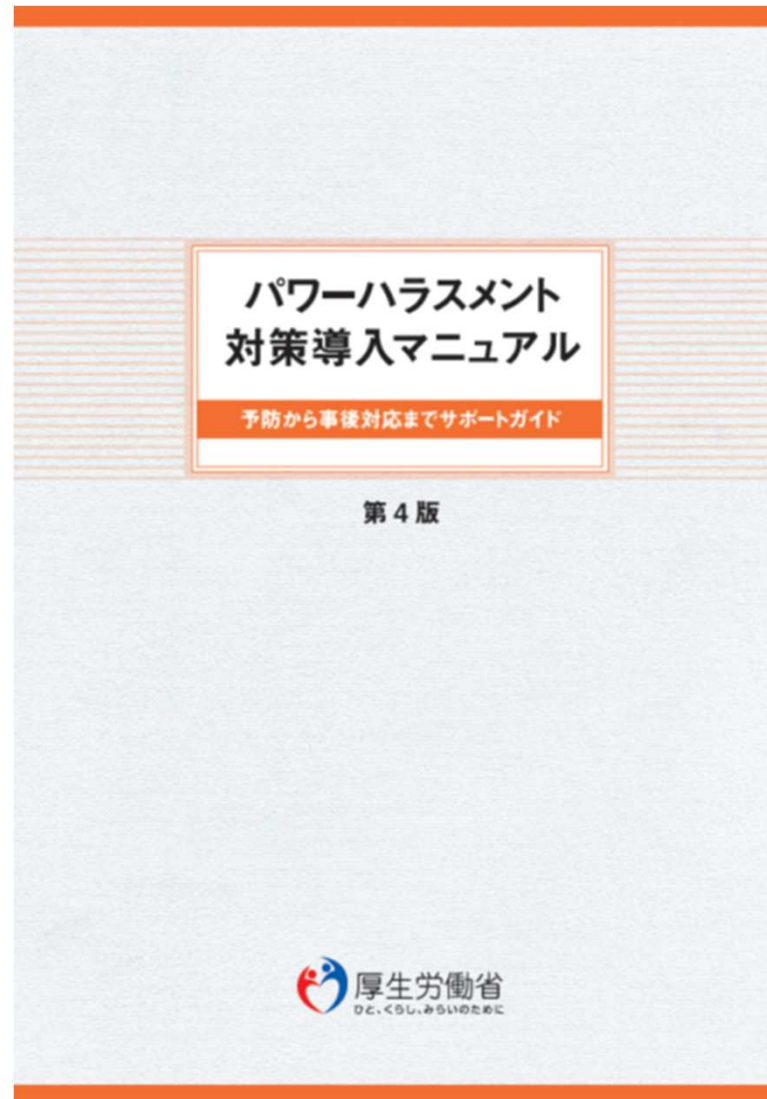
Npo法人日本介護医療マネジメント 研究所 外川聖仁氏の資料を参考に作成

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

少人数ケアのリスク

- ☑ 小規模な事業所においてはケアをマンツーマンで行うことが多いので、先輩の方法を見て学ぶ機会が少なく、どんどん自己流になってしまう
- ☑ 入浴介助を集団ケアでなくマンツーマンで行うことはとても丁寧でよい介護とされ、従来の大規模施設でのケアへの反省から生まれたもの
- ☑ しかし、職員の学ぶ機会を失っていることにも注意する必要がある。入浴ケアに限らず、居室内での移乗、通所サービスなら送迎、1人夜勤など
- ☑ 先輩や上司と組んでケアをする機会が乏しいため、よいケア方法を学べないリスクがあることを把握しておく
- ☑ 一人でケアを行う場面が多いということは、モラルの低下にもつながりかねない。手抜きができる状況、不適切ケアや虐待なども起こりやすくなる

パワーハラ防止の具体策



パワハラ防止の具体策

3.1. トップのメッセージ

！ポイント

- ✓ パワーハラスメントは、企業のトップから全従業員が取り組む重要な会社の課題であることを明確に発信しましょう。
- ✓ パワーハラスメントの防止がなぜ重要なのか、その理由についても明確に伝えましょう。
- ✓ メッセージの発信とともに、具体的活動が早期に実施できるよう、準備をしておきましょう。

パワハラ防止の具体策

3.2. ルールを決める

！ポイント

- ✓ 労使一体で取組を進めるために、労働協約や労使協定などでルールを明確化することが効果的です。
- ✓ 罰則規定の適用条件や処分内容、また、相談者の不利益な取扱いの禁止などを明確に定めましょう。
- ✓ ルールは、従業員にとって分かりやすく、できる限り具体的な内容としましょう。
- ✓ 就業規則などにルールを盛り込む場合には、労働組合や労働者の代表などの意見を聴くことが求められています。就業規則の変更の目的や意義を十分伝え、意見交換した上でルールを決めましょう。
- ✓ 就業規則を変更した場合は、その内容の周知が義務付けられています。従業員への説明会や文書の配布なども忘れず実施しましょう。

パワハラ防止の具体策

3.3. 実態を把握する

！ポイント

- ✓ アンケートでの実態把握は、対象者が偏ることがないようにしましょう。
- ✓ より正確な実態把握や回収率向上のために、匿名での実施が効果的です。
- ✓ 従業員向けの相談窓口を設置している場合は、アンケートと合わせて必ず相談窓口を紹介しましょう。
- ✓ アンケート以外の方法として、安全管理者や産業医へヒアリングしたり、評価面接など個人面談の際に自己申告項目に入れるなど、複数の方法で行うことも有効です。

参考: 神奈川県 高齢者虐待防止の取組みに関する調査
施設長・管理者向け／スタッフ向け

<https://www.pref.kanagawa.jp/uploaded/attachment/534793.pdf>

アンケート 例

問3 あなたは、次に記載されている行為や対応の例をどのように思いますか。
(該当する項目の欄に○を記入してください。)

番号	行為や対応の例	項 目			
		虐待だと思う	不適切だと思う	判断に迷う	虐待や不適切だと思わない
1	「おじいさん」「おばあさん」と呼んだ				
2	「今は忙しいから後で」と言った				
3	他人の前で本人の排泄に関する話を話した				
4	入浴時、声かけもなく頭からシャワーをかけた				
5	職員が入所者に元気づける意味で安易に体に触れた				

アンケート 例

問4 施設における「虐待だと思ふ行為や対応」、「不適切だと思ふ行為や対応」の防止策や対応策として次に記載されているようなことが想定できますが、あなたの勤務する施設での実施状況についてお答えください。(項目欄の該当する数字に○を付けてください。)

(実施している場合はその内容を、実施していない場合はその理由を、「内容または理由」の欄に記載してください。)

防止策・対応策	項目	内容または理由
介護理念や組織全体の方針を明らかにしている	1. している 2. していない	
理念や方針が職員間で共有されている	1. されている 2. されていない	
施設のトップをはじめとして、それぞれの職責・職種による責任や役割を明確にしている	1. している 2. していない	
チェックリストやマニュアルを作成している	1. している 2. していない	
不適切な行為などを職員が報告や通報しやすい体制になっている	1. なっている 2. なっていない	

パワハラ防止の具体策

3.4. 教育する

！ポイント

- ✓ 教育のための研修は、可能な限り全員が受講し、かつ定期的を実施することが重要です。中途入社に従業員にも入社時に研修や説明を行うなど、漏れなく、全員が受講できるようにしましょう。
- ✓ 管理監督者と一般従業員に分けた階層別研修の実施が効果的です。ただし、企業規模が小さいなどの場合は、管理監督者と一般従業員と一緒に研修を受講してもよいでしょう。
- ✓ 研修内容には、トップのメッセージ内容を含めるとともに、会社のルールの内容、取組の内容や具体的な事例を加えると効果的です。

パワハラ防止の具体策

3.5. 周知する

！ポイント

- ✓ 組織の方針、ルールや相談窓口などについて、積極的に、周知に取り組みましょう。
- ✓ 周知と具体的な取組が一体となったものとなるようにしましょう。
- ✓ 計画的かつ継続した周知を実施していきましょう。

パワハラ防止の具体策

3.6. 相談や解決の場を提供する

！ポイント

- ✓ 従業員が相談できるように相談窓口を設置しましょう。
- ✓ 相談しやすくするために、相談者の秘密が守られることや不利益な取り扱いを受けないこと、相談窓口でどのような対応をするかを明確にしておきましょう。
- ✓ 相談対応は以下の流れで行いましょう。
 - 1) 相談窓口（一次対応）
 - 2) 事実関係の確認
 - 3) とるべき措置の検討
 - 4) 行為者・相談者へのフォロー
 - 5) 再発防止策の検討

パワハラ防止の具体策

3.7. 再発防止のための取組

！ポイント

- ✓ 再発防止策は予防策と表裏一体です。予防策に継続的に取り組むことが再発防止につながります。
- ✓ 取組内容の定期的検証・見直しを行うことで、より効果的な再発防止策の策定、実施に取り組みましょう。

パワハラ防止の具体策

4.1. 持続した取組にしていくために

！ポイント

- ✓ 取組は一過性ではなく、継続的に実施していきましょう
- ✓ 毎年のスケジュールを立てて、取組を進めましょう
- ✓ 年に1回程度、取組内容を見直しましょう

本日の内容

1. 虐待とは何か？
2. 介護現場の身近な事例から考える
3. 不適切ケアとは何か？
4. 性〇説に基づく、介護現場での多角的取り組み

講演・コンサルティング実績と主なテーマ

- 保健・医療・福祉サービス研究会「小規模多機能の完全理解と開設運営ノウハウ習得講座全6回コース」「介護支援専門員の理論と実務完全マスター全6回コース」
- WJUI監査法人「改正社会福祉法セミナー」
- C-MAS介護事業経営研究会「小規模多機能の管理運営」「介護事業所の営業」
- 日総研出版「ケアマネジメント業務の実践力&指導力セミナー全3回」「管理者育成全6回コース」
- 関西看護出版「介護現場の虐待防止の具体策」「ケアマネジャー受験対策合宿講座」
- TKC全国会「小規模多機能と看護小規模多機能の経営実態」
- アドバンス経営「稼働率アップ!10の秘訣セミナー」
- 株式会社日本経営「小規模多機能の管理運営」
- 地域密着ケア・地域包括ケア全国研修会「介護事業所の虐待防止」
- ビズアップ総研「ケアプラン立案の方程式」
- 福祉と介護研究会35「ケアプラン立案の方程式」
- 雲母書房「介護現場の虐待防止の具体策」
- 倶楽部くればす「介護現場をよくする話」
- リコージャパン「人を活かす介護施設の人事制度とキャリアパス構築」
- 東海医療科学専門学校 作業療法科「日常生活活動学全7回コース」
- 福祉の資格の学校キャリアアップ「ケアマネ受験対策講座」「スキルアップセミナー(毎月)」
- 全国有料老人ホーム協会「ケアプラン立案の方程式」
- 愛知県一宮市ケアマネT「介護保険改正の動向」
- 福島県福島市介護支援専門員連絡協議会「ケアプラン立案の方程式」
- 静岡県掛川市介護支援専門員連絡協議会「困難が介護観を深くする!」
- 岐阜県グループホーム協会「介護現場の虐待防止の具体策」「権利擁護全3回」
- 三重県社会福祉士会「介護現場の権利擁護」
- 三重県介護支援専門員協会桑員支部「介護予防ケアプラン」
- 三重県介護支援専門員協会三河支部「ケアプラン立案の方程式」
- 街かどケア滋賀ネット「介護事業所の管理運営」
- 広島県尾道市介護支援専門員連絡協議会「指導者のためのケアプラン立案の方程式」
- 島根県浜田地区広域行政組合「ケアマネジメントの虐待防止力!」
- 鳥取県小規模多機能型居宅介護事業所連絡会「地域包括ケアにおける小規模多機能の役割」
- 鳥取県鳥取市「ケアプラン立案の方程式」
- 愛媛県松山市社会福祉協議会「ケアプラン立案の方程式」
- 愛媛県社会福祉協議会「個別ケアの具体策」
- 四国ブロックヘルパー研修会「介護事業所の管理・運営」
- 香川県グループホーム・小規模多機能連絡協議会「介護事業所の虐待防止の具体策」
- 北海道の社会福祉法人「介護職の魅力と責任 再発見講座」
- 北海道の医療法人「小規模多機能の開設支援」
- 青森県の社会福祉法人「小規模多機能の管理運営」
- 福島県のNPO法人「ケアプラン立案の方程式」
- 福島県の社会福祉法人「経営幹部・管理者・ケアマネ育成」「法令遵守」「マニュアル作成支援」
- 新潟県の社会福祉法人「ケアマネジメント全3回コース」
- 東京都の株式会社「小規模多機能の営業・稼働率向上」
- 愛知県の社会福祉法人「マニュアル作成支援」
- 愛知県の社会福祉法人「小規模多機能の管理運営全3回コース」
- 愛知県の医療法人「契約書、重要事項説明書の見直し」
- 愛知県のNPO法人「介護事業所の管理運営」
- 愛知県の株式会社「介護事業所の管理」「家族・地域との連携」
- 愛知県の株式会社「介護職の基本姿勢」
- 愛知県の医療法人「月3回の介護塾(管理職、ケアマネ、介護職向け)」
- 岐阜県の医療法人「小規模多機能の営業・稼働率向上」
- 三重県のNPO法人「サービス提供責任者の業務」
- 滋賀県の社会福祉法人「介護事業所の管理運営全2回」
- 滋賀県のNPO法人「ケアマネジャー受験対策講座」
- 山口県の医療法人「小規模多機能の管理運営」
- 鹿児島県のNPO法人「介護事業所の管理運営」
- 宮崎県の株式会社「小規模多機能の開設支援」

天晴れ介護サービスのオンライン企画

1. 現場力強化シリーズ（管理者向け、ケアマネ向け、新人向けなど）
2. 経営力強化シリーズ（事業経営実践塾等）
3. 法定研修シリーズ（身体拘束、虐待、個人情報等）
4. ニュースまとめ（月1回のマンスリージャーナル、facebookライブ）
5. ビジネススキル（社会人として身につけておきたい基本）
6. マニュアル・データシリーズ（経営力向上に資するマニュアルやデータ）
7. テーマ別グループコンサルティング（5人限定）
8. 個別相談会（無料、月5名程度）
9. セミナーダイジェスト（facebookライブにて）
10. 対談シリーズ（facebookライブにて）

- 1回2時間程度
- 顔出し・名前出しなし！
- セミナー終了後に「動画」と「資料」をお送りしますので、当日都合が悪い方もご受講頂けます
- 法人内研修にもご活用頂けます



11月のオンライン企画（詳細はHPより）

➤11月7日（土）

10：00～12：00 小規模多機能セミナー（第5回）家族支援／地域連携／個別ケア

19：30～21：30 ケアマネジャー向けセミナー（第7回）基本報酬・加算・減算

➤11月14日（土）

21：00～22：00 facebookライブ（10月のzoomセミナーダイジェスト）

※職場をよくする対話型リーダーシップ実践会限定

➤11月21日（土）

10：00～16：00 zoom無料相談会（お一人様30分）5枠

21：00～22：00 facebookライブ（マンスリー・ジャーナル11月号）

➤11月27日（金）

13：30～17：00 医療・介護・福祉業界で「個人」としてのキャリアを考えるシリーズ

➤11月29日（日）

10：00～12：00 管理職向けセミナー（第7回）不適切ケアと虐待防止

14：00～16：00 介護現場をよくするマニュアルシリーズ（ケアマネジメント編）

19：30～21：30 法定研修シリーズセミナー（第5回）認知症ケア③BPSDのケア

12月のオンライン企画（詳細はHPより）

➤12月7日（月）

21：00～22：00 facebookライブ（11月のzoomセミナーダイジェスト）

※職場をよくする対話型リーダーシップ実践会限定

➤12月12日（土）

10：00～12：00 小規模多機能セミナー（第6回）サ高住併設／サテライト／共生型

14：00～16：00 コロナ対策マニュアル「介護現場編」改訂版

19：30～21：30 ケアマネジャー向け（第8回）必要書類整備が標準となる仕組み

➤12月26日（土）

10：00～12：00 管理職向けセミナー（第8回）身体拘束防止

13：30～17：00 医療・介護・福祉業界で「個人」としてのキャリア第2回

19：30～21：30 介護現場をよくするマニュアルシリーズ（CMケアプラン編）

➤12月28日（月）

10：00～16：00 zoom無料相談会（お一人様30分）5枠

21：00～22：00 facebookライブ（マンスリー・ジャーナル12月号）

介護現場をよくする管理職養成講座

ご清聴ありがとうございました！



天晴れ介護サービス総合教育研究所

代表 榊原宏昌